Datasheet

ThreatVision

TEAMT5

サイバー情勢隔週レポート

中国のサイバー脅威: 世界的防御戦略における死角

Volt Typhoonによる米政府機関の標的化、中東エネルギー産業への侵入、アジア半導体産業への監視活動など、主要なインシデントは中国のサイバー存在感の拡大を示しています。
サイバー紛争が激化する中、組織は中国サイバー領域における情報ギャップに直面しています。
脅威、政策、作戦に関する情報は入手や解釈が難しく、リスク評価や攻撃者追跡を制限しています。
情報の断片化に加え、言語や文化の壁がコンプライアンスや防御をさらに複雑化しています。
信頼できるモニタリングと戦略的認識が今や不可欠です。

サイバー情勢隔週レポート: グローバル戦略とつなぐ視点

サイバー情勢隔週レポート（Biweekly Report）は、TeamT5のAPAC研究を基に、中国の政策・規制・APT活動・情報戦に焦点を当てています。
各号では主要なイベント、政策変更、リンク分析、リスク評価を網羅し、脅威の戦略的視点を提供。APACインテリジェンスをグローバル戦略に統合します。隔週発行、年間24件。

主な特徴

中国サイバースペースの詳細分析	APACインテリジェンスと世界脅威の接続	中国インテリジェンスギャップの解消	戦略とリスク管理の支援
発展動向とそのグローバルな影響を追跡。	地域的観測と越境活動分析を統合し、リスクを評価。	現地アナリストによるコンテキスト付き洞察で、リスク特定と対応優先度を提示。	政策変化、作戦動向、リスク評価をカバーし、資源配分と計画を支援。

適用対象の役割

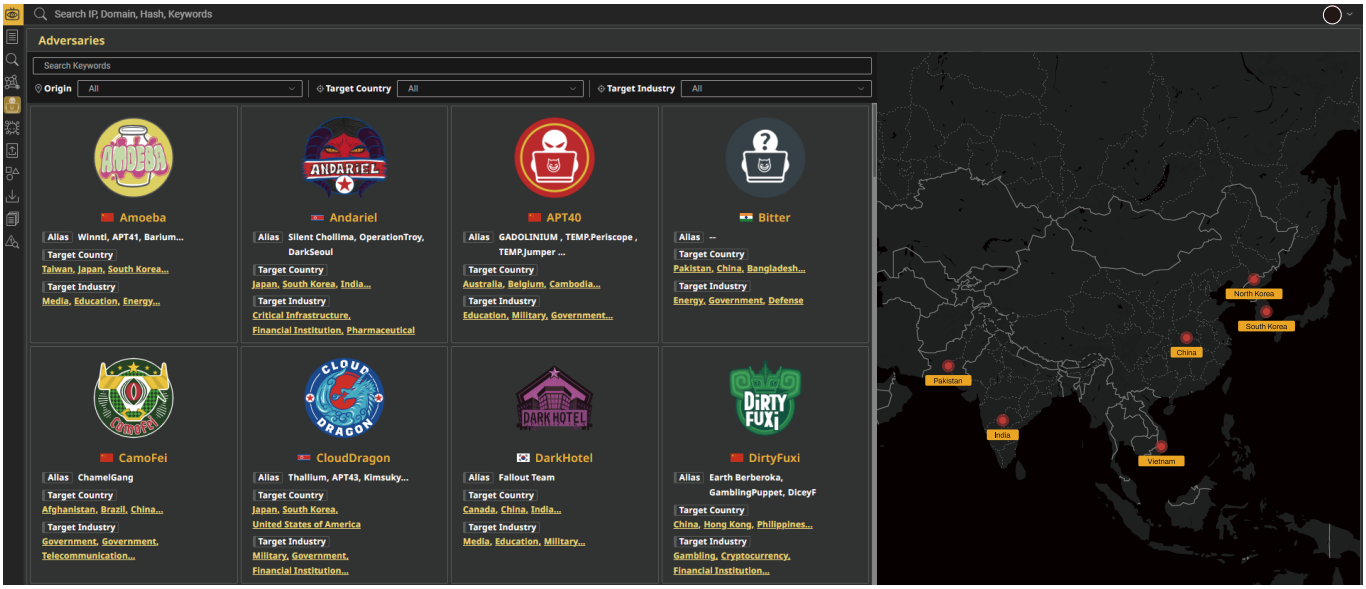
CISO・セキュリティ戦略担当者	政府・コンプライアンス担当者	リスク・法務チーム	セキュリティサービスプロバイダー
政策・脅威に基づいてリスク評価や防御優先度を調整。	中国の政策、規制、情報戦の動向を追跡。	洞察を活用してコンプライアンス対策を強化し、計画効率を向上。	助言の深みを強化し、顧客に高付加価値のインテリジェンスを提供。

インテリジェンスから意思決定へ: 中国サイバー領域の戦略的認識

サイバー情勢隔週レポートは、言語や情報のギャップを埋め、中国の政策や脅威動向に関する戦略的洞察を提供します。これにより組織は複雑な脅威環境を理解し、変化する情勢の中で戦略的優位性を維持できます。

ThreatVisionプラットフォーム概要

ThreatVisionの多様なインテリジェンスは、さまざまな役割やタスクを支援し、敵対者の行動パターンを理解して
能動的に防御戦略を展開できるようにします。戦略策定から最前線防御までを網羅する最適なソリューションです。



ThreatVisionを始めるには

ThreatVisionの14日間トライアルアカウントをご希望の方は、TeamT5セールスチームまでお問い合わせください。詳細は
SALES-ADMIN-JP@teamt5.jpまでメールでご連絡ください。貴社のサイバー脅威防御を支援できることを楽しみにしています。

TeamT5 について

v.202605

政府機関、テクノロジー、製造、金融、医療、軍事、電気通信、その他の業界を含む、世界中の550 を超える顧客から広く信頼されています。

TeamT5 は、マルウェアと高度な持続的標的型攻撃 (APT) とマルウェアに関する 20 年以上の経験があります。言語と文化的な利点により、当社はアジア太平洋地域におけるサイバースパイ活動に関する具体的な専門知識を有しており、米国の Black Hat や日本の Code Blue / AVTokyo 、ドイツの Troopers 、そして Hack In The Box と FIRST を含む、世界クラスのサイバーセキュリティカンファレンスで最新の研究を発表するため頻繁に招待されています。また、脅威インテリジェンスの研究と先進的なサイバーセキュリティ技術の分野で世界をリードするチームとして、当社は米国の Bloomberg と CNN 、日本の産経新聞と朝日新聞、韓国の ET News からインタビューを受けています。

E-mail sales-admin-jp@teamt5.jp

TEAMT5 | THREAT INTELLIGENCE PIONEER, BORN IN ASIA